

平成２３年度 アクションプログラムの取組事例

No. 6

取 組 名	遊々の森「カムイコタン歴舟の森」を活用した森林環境教育
流 域 名	十勝
森林管理署等	十勝西部森林管理署
実 施 日	平成２３年１０月２４日
実 施 内 容	十勝西部森林管理署では平成１７年度に大樹町及び大樹町教育委員会と、大樹町国有林2115、2116林班において、遊々の森協定（遊々の森「カムイコタン歴舟の森」）を結び、その後、協定締結者や関係団体等と協力しながら、国有林を活用した地元小中学生への自然体験学習等の森林環境教育に取り組んでいます。 平成２３年度は１０月２４日に、大樹町、大樹町教育委員会、ＮＰＯ法人「歴舟川の清流を守る会」及び十勝西部森林管理署の職員により、遊々の森「カムイコタン歴舟の森」において、大樹小学校６年生（児童３３名が参加）を対象とした森林環境教育を開催し、木の名前や用途の説明、森林の役割等、遊歩道を散策し自然体験学習を実施しました。
反 響 等	多種多様な樹木や自然に触れ合うことで、自然環境を守る必要性を考える場として好評を得ています。
参 考 資 料	
○散策風景  ○草笛で合奏 	